

## 栃木県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	さくら市	67,093	EPN 41,480	6価クロム化合物 2,440	セレン及びその化合物 2,440
2	小山市	26,740	ニッケル化合物 20,785	マンガン及びその化合物 3,425	ふっ化水素及びその水溶性塩 845
3	日光市	25,377	砒素及びその無機化合物 15,860	ほう素化合物 5,547	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,757
4	宇都宮市	24,867	マンガン及びその化合物 11,205	ふっ化水素及びその水溶性塩 6,568	ほう素化合物 3,769
5	那須塩原 市	12,368	砒素及びその無機化合物 8,400	ほう素化合物 3,110	ふっ化水素及びその水溶性塩 429
6	真岡市	7,843	ニッケル化合物 4,300	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,560	フタル酸ジ-n-ブチル 1,450